

国際ロータリー第2820地区 第2分区

東海那珂ロータリークラブ会報

2024年2月14日 No.23(第1642回)

TOKAI-NAKA ROTARY CLUB

Since 1986 世界に希望を生み出そ

大久保 博之ガバナー 地区スローガン	「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」					
田中 宏和会長 スローガン	「みんなの力で再出発」					
本日のプログラム	次回のプログラム					
第1642回例会 2024年2月14日(水)12:30~ 於 ホテル・クリスタルパレス	第1643回例会 2024年2月28日(水)18:30~ 於 ホテル・クリスタルパレス					

月間テーマ卓話

ロータリー情報委員会:石井 秀明委員長

フォーラム 新たなネパール支援について

2024年2月14日例会(第1642回)

月間テーマ卓話 ロータリー情報委員会

2024年2月7日例会(第1641回)報告

お客様

国際ロータリー第2820地区

国際奉仕委員会 総括委員長 平島 隆之様(土浦RC)



石井秀明会員、中村澄夫会員に2024-25年度地区委員の委嘱状が伝達されました

石井秀明会員は青少年奉仕委員会インターアクト委員を、中村澄夫会員は、ガバナー指名委員長、ローターアクト担当カウンセラー、第5部分区IM担当リーダー、地区ラーニング委員会委員、地区諮問委

員と5つの委員を委嘱されました。 2月7日例会において、大久保博 之ガバナー、大高司郎ガバナーエレ クトからの委任状が、田中宏和会長 から伝達されました。



今月のお祝い

報告者 親睦活動委員会 大越 正彦委員長

◎今月の誕生日

<会員誕生日> <ご夫人誕生日>

浅川 清司会員 2月11日 石井 秀明会員(朋子様) 2月3日

佐藤 誠会員 2月17日 橋本 壽郎会員(玲子様) 2月7日

木戸 俊哉会員(美津江様) 2月7日

⊚Happy Valentine's Day

鈴木 正人 会員



- 1. 三菱原子燃料(株)の「冨永康修」会員が3月1日付けで「大牟田弘文」氏に交代になります。
- 2.3月6日の卓話が中野会員による新入会員卓話と決定しました。
- 3.「2023年度米山奨学生終了式」が3月2日(土)ホテル日航 つくばで開催されます。登録料8,000円の支払いが承認さ れました。(当クラブからは不参加ですが1人分の登録料が 支払い義務となっています)
- 4.シンガポール国際大会 日本人親善朝食会の案内が届いています。

5月26日(日) 7:30~9:00(茨城ナイト開催同日の朝) RI会長の挨拶を予定しています。回覧します。 5.2024年度ロータリー米山記念奨学生の配置についてのお知らせが届きました。

世話クラブ:常陸太田RC/準世話クラブ:東海那珂RC 崔 月瀬(チェ・ウォルス)さん

中国四川省出身 茨城大学修士課程 2024学年度 米山奨学生一覧表を回覧します。

- 6. 今年も「抜粋のつづり」の雑誌が届いております。全部で10 冊ですので希望者は持ち帰ってください。受付に置いてあります。
- 7. 次年度(2024/7~2025/6)の「ロータリー手帳」の申し 込みが始まりました。回覧していますので、希望者は申し込 んでください。(無料)

出席報告

報告者 出席委員会 石井 秀明委員

会員数	出席免除者者(うち出席)	対象会員数	出席者	欠席者	出席率(%)	
33	5(うち出席3)	31	22	9	70.97	

出席免除者(下線は例会出席)

清宮 武雄会員、高橋 昭会員、中井 英一郎会員、大部 泉会員、瀬谷 利雄会員

ニコニコボックス報告

報告者 ニコニコボックス委員会 鈴木 正人副委員長

本日は、合計で15,000円のニコニコをいただきました。ありがとうございます。皆さまのご協力を、お願いいたします!

会員氏名	よろこびの言葉							
浅川 清司	 地区国際奉仕総括委員長 平島隆之様 本日の卓話をよろしくお願い致します。 							
橋本 壽郎 妻の誕生祝い ありがとうございます。								
石井 秀明	妻の誕生祝い ありがとうございます。キレイなお花が届きました。							
佐藤 広道	地区国際奉仕総括委員長 平島様 本日の卓話をよろしくお願い致します。							
田中 宏和	地区国際奉仕総括委員長 平島隆之様 本日の卓話をよろしくお願い致します。							
海野 宏幸	奉仕プロジェク 地区国際奉仕総括委員長 平島様 本日の卓話をよろしくお願い致します。							

2023-2024ニコニコボックス実績(年間目標100万円)

(単位:千円)

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
152	72	55	73	49	84	74	15	*	*	*	*	574

(委員会報告) 広報・史料委員会 ロータリーの友2月号の見どころ

報告者:広報·史料委員会 藤田 明英委員長

2月は平和構築と紛争予防月間にて、「ガザ地区とインターアクターの平和交流」として、広島の武田中学校IACの活動報告、その他特集が組まれています。

その他、千 玄室さんのロータリー研究会でのスピーチ「100歳を迎えて」や、各地区の活動報告、そして、地区大会略

報では2820地区の報告も掲載されています。

また、縦組みでは、能楽師 河村晴久さんの「能の力で、文化の力で、世界を平和に」や、燕RC 青柳修次さんが公共冷蔵庫や、子ども食堂を新装開店された活動について掲載されています。 是非ご一読願います。

月間テーマ卓話 国際奉仕委員会(外部卓話)

国際ロータリー第2820地区 国際奉仕委員会 平島 隆之 総括委員長

本日の例会の主題は、国際奉仕についての卓話でした。地区

から国際奉仕委員会の平島総括委員 長にお越しいただき、国際奉仕につ いてのお話を拝聴いたしました。

今回の外部卓話を企画した、国際奉 仕委員会の浅川清司委員長による講 師紹介からスタート。

そして、平島総括委員長による卓話は、「ロータリーの国際奉仕」、「この指とまれ」、「グローバル補助金」と、国際奉仕に係る事業を、それぞれポイントを明確に、わかりやすく解説してい



ただきました。以下に、その概要を紹介します。

○ロータリーの国際奉仕

ロータリーの国際奉仕とは、国際理解、親善、平和を推進するすべての活動を言うが、初期のロータリーには今日の人道



的奉仕活動を主体とした国際奉仕の概念はありませんでした。それが、第一次世界大戦中の1917年頃より米国やカナダ、ヨーロッパのロータリークラブが避難民や傷病兵、復員軍人に対するボランティア活動や物資援助を行ったという歴史的背景を受けて、1922年に綱領の第6項目として正式に国際奉仕の概念が明文化され、今日に至っています。そして、2度にわたる世界大戦を通して、平和を願う

ロータリアンは、1945年に米国合衆国国務省から要請を受けて国連憲章の原案作成作業に加わりました。このことは、ロータリーの歴史の中でも特筆すべき国際奉仕活動と言えるでしょう。

そして、ロータリークラブの国際奉仕は、国際間の「理解」、「親善」、「平和」を推進するために会員が行うすべての活動を意味し、海外で奉仕活動を行うために「この指とまれ事業」、「グローバル補助金事業」、「地区補助金事業」が用意されています。

○この指とまれ

この事業は第2820地区独自の事業でしたが、現在、第2 790地区(千葉県)で立ち上げ準備中です。

地区国際奉仕委員会がコーディネーターとなって、提唱クラブ募集、賛助クラブ募集、プレゼンテーションの場の提供、プロジェクト報告の場の提供等で支援しているとのこと。今年度は、以下の7つが行われています。

- ・下館RC・日立RC(共同提唱):ネパールでの就学支援
- ・古河中央RC:タイでの学校教育図書支援
- ・古河東RC:モンゴルの子どもたちへの学用品・スポーツ用品

支援

- ・しもだて紫水RC:フィリピンでのペンシルプロジェクト
- ・結城RC:タイでのランドセル贈呈事業
- ・つくばサンライズRC:フィリピンで の口腔衛生指導
- ・地区奉仕委員会: ウクライナへの生活 支援物資

○グローバル補助金

グローバル補助金は、複数国のロータリークラブ/地区による共同活動に対して授与され、大規模(予算3万ドル以上)で測定可能な成果を生む持続可能な活動が対象で、まさに、大規模な



国際的活動に参加する醍醐味を有す事業です。グローバル補助金は、その数でも金額でも、他の補助金を大きく上回っています。

グローバル補助金が使用できる活動としては、次のようなものがあります。

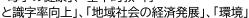
- ・人道的プロジェクト
- ・奨学金:大学院レベルの留学
- ・職業研修チーム(VTT):専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣

そして、グローバル補助金事業の要件として、次の3つがあります。

1. ロータリーの7つの重点分野 のうちの少なくとも1つに該 当しなければならない

<7つの重点分野>

「平和構築と紛争予防」、「疾病 予防と治療」、「水と衛生」、 「母子の健康」、「基本的教 育



- 2. プロジェクトの全予算は3万ドル以上でなければならない。
- 3. 他の資格のある地区とパートナーを組まなければならない

以上のほかに、ロータリー奨学生が活躍している状況が紹介された他、職業研修チーム(VTT)の内容、グローバル補助金の支援クラブになった場合に生ずること、グローバル補助金の申請の仕方、グローバル活用事業の具体例についても、紹介していただきました。

平島総括委員長の言葉にありましたが、国際奉仕は、一般の ロータリアンにとっては縁遠い存在であるというような意識 があると思います。

国際奉仕活動の要点をご説明いただくとともに、実際に国際奉仕活動に取り組んでいる事例をご紹介いただき、国際奉仕活動が少し身近に感じる卓話でした。平島総括委員長、本日は、ありがとうございました。

東海那珂ロータリークラブ

クラブ事務所 〒311-0103 茨城県那珂市横堀1721-6 常陸環境株式会社

電話090-7517-2473/E-mail:tokainakarotary@gmail.com

例 会 場 〒312-0023 茨城県ひたちなか市大平1-22-1 ホテルクリスタルパレス

電話029-273-7711

クラブ会報委員会 委員長 猪股真純 /副委員長 島田智和/委員 高橋 琢、藤澤 亮、冨永 康修

例会欠席の場合は、必ず前日までに事務局に連絡してください